



つながれ!笑顔

学校教育目標「豊かな心をもち生き生きと自分の『よさ』を発揮できる湊っ子の育成」

令和7年7月1日(火)

発行責任者

校長 浦元 奈美

【予定児童数】

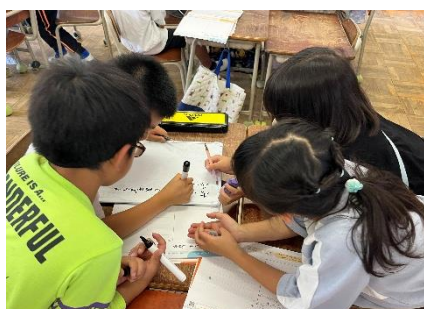
男子69名 女子57名

計 126名

フリー参観で、ふれあい道徳

6月8日(日)の唐津市教育の日は、保護者の皆様、地域の方々など多くの方々にご参観いただきました。ありがとうございました。

この日は、どの学年も「道徳」の授業を公開しました。学校では、湊小の教育目標である「豊かな心」を育むため、日々、道徳の授業実践に取り組んでいます。この道徳の授業を保護者や地域の方々に公開することで、心の教育について一緒に考えていただきたいという思いからです。心の教育は、地域・家庭・学校が連携することで、充実を図ることができると考えています。授業の中で子供たちは、資料の登場人物の立場に立ち、葛藤しながら、自分だったら・・・と本音で意見を交流していました。そして、よりよい言動について考えを深めていました。実際の生活の中でも、「善悪の判断」「正直」「相互理解」「公正、公平」といった場面で葛藤が生まれることがあります。自分中心ではなく、周りのことを考えたよりよい姿が見られたときこそ、心の成長が感じられますね。



2年:グループで考えを共有



4年:自分の考えをプレートで示す



6年:友達と考えを交流し合う

事故発生時を想定した 引き渡し訓練を行いました

原子力事故を想定した引き渡し訓練を行いました。被爆リスクを少なくするために、保護者の皆様には、一方通行のルートを通っていただき、玄関により近いところで駐車してもらった後、1階ホールで確実な引き渡しを行いました。人数を制限し丁寧に引き渡しを行ったため時間がかかってしまいました。有事の場合を考えると、より安全でよりスムーズな引き渡しを考えていく必要があると感じています。大雨や雷などでの引き渡しについては、今後、可能性がありますので、学校からのお便りで方法等を確認の上、ご対応をお願いします。



救急救命の研修を行いました

フリー参観の午後は、赤十字救急法救急員の福田先生を迎え、職員と執行部の役員さんで、救急救命研修を行いました。のどに詰まらせたときの応急処置の方法や、呼吸や心臓が止まった人への心肺蘇生法などを教わりました。「発見者」「通報者」「AEDを持ってくる人」など、役割に分かれて救急隊が到着するまでの応急手当について何度も何度もシミュレーションを行いました。いざという時の適切な対応のために、毎年、実施している大切な研修です。



執行部の役員さん方も参加。

宿泊学習（5年生）～波戸岬少年自然の家～

6月12日（木）～13日（金）は、5年生の宿泊学習でした。

1日目は、アウトドアビンゴでスタート。雨の中での活動になりましたが、びしょ濡れになっても、チームで協力して、カードに写真で示されている箇所を一生懸命探し続けました。その後の野外炊飯では、「薪係」「食材係」「食器係」それぞれの担当をやりこなし、おいしいカレーを作りました。どの団体よりも早く作り上げ、片付けもスムーズに済ませることができたので、指導員の方に褒めていただきました。夜のキャンドルの集いは、グループからの出し物に大盛り上がり！準備・練習してきた出し物を全力でなりきって披露しました。

2日目は、曇り。楽しみにしていたカッター体験も、最後まで声を出し合い、力強く漕ぎきりました。一つ一つの体験が成長につながった1泊2日でした。



アウトドアビンゴ：地図と写真を見て、施設の中から探しました。



野外炊飯：初めての薪割りも、難なくこなす薪係。



野外炊飯：できあがったカレーは、どのグループも完食しました。



キャンドルの集い：キャンドルの炎を見つめながら誓いの言葉を！



朝の集い：他の団体の前で、堂々と湊小学校の紹介をしました。



カッター体験：息を合わせて、動きを揃えて、漕ぎました。